

元気企業
訪問

オーヨン
株式会社

生地を使い 繊細な柄を再現 自社開発の機械導入と 販路開拓をサポート

数ミクロン単位の凹凸まで

デザインの元になるのはレースやジャカードなどの生地。柄をつけたい皮革や合成皮革、ポリ塩化ビニル(PVC)などに型押しすると、数ミクロン単位の凹凸まで見事に表現した柄がそのまま転写されます。独自に開発した機械を使い、圧力や温度を調整しての作業です。

従来、型押しによるデザインは柄をかたどった金型を作る必要があり、大量生産品向きとされていました。同社が開発した独自の型押し技術「デリット加工」は、この先入観を覆すものとして各方面から注目を集めています。

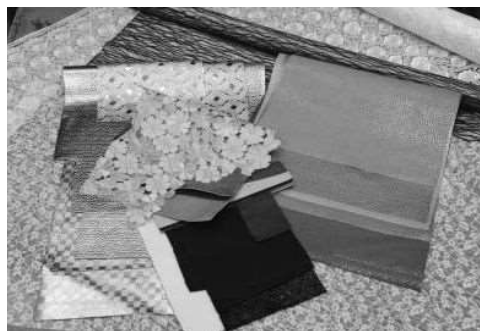
呉本勇社長が、合皮、ゴム販売会社に勤めていた時、取引先から生地と合成皮革を張り合わせてほしいという依頼が入りました。剥がれないように剥離強度を考えながら作業を繰り返

すうちにあることに気がきます。「生地の柄が合成皮革にうつす転写されていました。しっかり研究開発すれば、皮革に柄をつける技術が確立できるのではと考えました」。呉本社長はこの型押し技術を使って事業展開しようと2009年秋に起業します。

貸付事業を活用しプレス機を導入

技術が知れ渡ると多くの引き合いが来るようになりました。本格的に生産体制を整えようと新たに専用機械の開発を決断。ひょうご産業活性化センターの貸付事業を活用して1千万円の融資を受け、独自に大型の型押し機械を開発し、購入しました。これにより、皮革だけでなく合成皮革やPVCにも繊細な柄を精度高く型押しできるようになり、さらに評価が高まります。

「ひょうご・神戸チャレンジマーケット」に参加したのは2011年10月。呉本社長は金型が不要で小ロットから型押しできるメリットを強調し、ここでも大きな反響を呼びました。その後、筆箱や写真アルバムの表面のデザインにも同社の型押し技術が採用され、取引先は広がっています。



繊細な柄を精度高く型押しした生地は好評です

高付加価値路線へ転換

同社にとって転機となったのは1年半前。型押しした皮革をパリで展示した際に、著名なファッションブランドが強い興味を示しました。「金型に比べて少量かつ低コストで型押しできることばかり強調していましたが、デザインそのものの繊細さが強みになっていると分かりました。オーヨンでなければ、と求める人たちのためにもっと技術を極め、長期的な視野に立って高付加価値路線で勝負しようと考えを変えました」と呉本社長は言います。

大阪の服飾専門学校から声が掛かり、コンテストに出品するために、鳥の羽根や木の葉を合成皮革に型押ししてほしいとの依頼があった際には、2ミクロンの凹凸をも表現してみせました。また、伸縮するストレッチ生地



デリットとは、デリケート(繊細さ)とソリッド(密度が濃い)を合わせた造語

に柄をつけた製品を日本貿易振興機構（JETRO）が主催する海外バイヤー向けの展示会に出展したところ、ニューヨークの人気ブランドから注目を

を集め、手応えを感じています。「無理に営業に出ることはせず、いい商品を出して、関心を持ってくれたところと丁寧にお付き合いをしたいと

思っています。そのためにも、こだわりのある皮革業者や、生地メーカーとも連携していきたいです」と今後をにらんでいます。

会社概要
オーヨン株式会社

所在地 神戸市兵庫区和田山通1-2-25 A-104

代表取締役 呉本勇

事業内容 合成皮革、ビニール、皮革製品の加工、販売および輸出入業

TEL 078-651-1780 FAX 078-651-1781

URL <http://delitte.jp/>

E-mail kuremoto@ohyong.co.jp

支援メニュー講座

ひょうご・神戸チャレンジマーケット

あなたの会社のビジネスプランを応援します 資金調達や販路開拓のチャンスが広がります

制度概要

創業・第二創業、経営革新に取り組む中小企業・ベンチャー企業・個人事業主が、ビジネスプランの発表を通じて、金融機関や一般企業等との幅広いマッチング（資金調達や販路開拓等）を行うチャンスを提供するものです。

応募者の中から選定された企業・個人が、「ひょうご・神戸チャレンジマーケット」において、ビジネスパートナーを求めて参加する金融機関・ベンチャーキャピタル・一般企業等の前でビジネスプランのプレゼンや個別商談を行います。

メリット

- 個別ではアポを取るのも困難な大手金融機関等にビジネスプランを聴いてもらうことができ、取引のチャンスが広がります。
- 中小企業基盤整備機構の販路開拓コーディネーターによる販路開拓支援が受けられます。
- プレゼン資料（パワーポイント）作成の個別指導に助成が受けられます。また、プレゼン資料は後の営業ツールとして活用できるため、営業の幅が広がります。
- 各種支援メニューにより事業化を側面からサポートします。

第20回「ひょうご・神戸チャレンジマーケット」
平成26年2月18日（火）・19日（水）開催予定

現在、「プレゼン企業」のビジネスプランを募集中
※12月9日（月）締め切り
詳しくは5ページをご覧ください

問い合わせは ひょうご産業活性化センター経営強化部 新事業課 TEL 078-230-8110

言葉を伝える
私に伝えた
誰かのように

あなたの本を
書いて
みませんか？

小説、自伝、詩集などあなたがお書きになった原稿をご予算に応じた自費出版プランでご提案いたします。また、各企業の記念誌等の企画・プロデュースもいたしております。どうぞお気軽にご相談ください。



株式会社 神戸新聞総合印刷
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7

印刷物の企画プロデュースから編集・印刷まで、ニーズに合わせてトータルに手がけます。

☎078-362-7180

<http://www.kobben-printing.co.jp/>

企画・デザイン・編集・制作・新聞印刷・商業印刷
出版印刷・新聞広告・雑誌広告・SP・イベント・IT事業

ISO14001

当社の印刷センターはISO14001の
認証を取得しています。

新聞印刷及び各種商業印刷

